

【SRA Holdings】Special Mail (No.247) 2025 年 8 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の大熊です。

本日、2026 年 3 月期第 1 四半期決算を発表しました。併せて、「決算付属資料」、「2025 年 7 月次売上高速報」も発表しました。今回の発表の要点は以下の通りです。詳細は発表資料をご覧ください。

＜発表資料＞ <https://www.sra-hd.co.jp/>

〔2026 年 3 月期 第 1 四半期業績(連結)前年同期比〕

■売上高=増収

■収益=「粗利益」「営業利益」で増益、「経常利益」「四半期純利益」は減益

◎売上高:143 億 8 百万円(21.0%増)

・開発事業(4.8%減):金融業・製造業向けが減少

・運用・構築事業(2.5%増):金融業向けが増加

・販売事業(63.6%増):株式会社 AIT で金融業向けが大幅に増加

◎粗利益:32 億 16 百万円(9.1%増)

◎販売管理費:13 億 67 百万円(2.1%増)

◎営業利益:18 億 48 百万円(14.9%増)

◎経常利益:17 億 17 百万円(同 32.0%減)

◎四半期純利益:11 億 35 百万円(同 29.8%減)

〔2025 年 7 月 月次売上高〕

(株)SRA=単月で前年比増加、累計では前年比ほぼ横ばい

(株)AIT=単月で前年比大幅に減少(前年は大口案件が四半期初月に計上)、
累計では前年比大幅に増加

国内子会社=単月・累計とも前年比増加

海外子会社=単月・累計とも前年比大幅減少

＜発表資料＞ https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2025.html

2026 年 3 月期第 1 四半期の売上高につきましては、開発事業では前年同期比減少したものの、運用・構築事業ならびに販売事業では前年同期比増加しました。特に、販売事業で大幅な増収となった結果、14,308 百万円(前年同期比 21.0%増)となりました。損益面におきましては、売上の増大に伴い、売上総利益は 3,216 百万円(同 9.1%増)、営業利益は 1,848 百万円(同 14.9%増)となりました。経常利益につきましては、営業利益は増加したものの、前年同期は大幅な円安の影響により為替差益(781 百万円)を計上していたのに対し、当期は逆に円高により為替差損(△250 百万円)が発生した

ため、1,717 百万円(同 32.0%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少に伴い、1,135 百万円(同 29.8%減)となりました。

なお、売上高、売上総利益、営業利益につきましては、第1四半期連結累計期間として過去最高額を更新しております。

また、7 月の売上高につきましては、(株)SRA が単月で前年比増加に転じたことにより、累計でほぼ前年並みの水準となりました。(株)AIT においては、大口取引の減少により単月で前年比減少となりましたが、累計では引き続き大幅増加を維持しております。

国内子会社は単月・累計ともに前年比増加しており、安定的に推移しております。

一方、海外子会社につきましては、米国子会社での減少を主因に、単月・累計ともに前年比減少しておりますが、中国子会社におけるオフショア開発の復調傾向は継続しており、これを更に推し進めてまいります。

今後もグループ一丸となり、受注・売上の拡大を目指すとともに、収益性の向上に努めてまいります。

皆様には引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上